



2022年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年2月2日
上場取引所 東

上場会社名 三菱電機株式会社
 コード番号 6503 URL <https://www.MitsubishiElectric.co.jp/>
 代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 漆間 啓
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 阿部 恵成 TEL 03-3218-2111
 四半期報告書提出予定日 2022年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前 四半期純利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	3,181,263	8.2	190,189	38.1	207,232	30.9	148,465	37.7	188,706	0.4
2021年3月期第3四半期	2,940,611	△9.5	137,708	△24.4	158,353	△20.3	107,781	△32.5	187,955	7.3

	1株当たり親会社株主に 帰属する四半期純利益		希薄化後 1株当たり親会社株主に 帰属する四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2022年3月期第3四半期	69	44	69	44
2021年3月期第3四半期	50	24	50	24

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計(純資産)		親会社株主に 帰属する持分		親会社株主 帰属持分比率	
	百万円		百万円		百万円		%	
2022年3月期第3四半期	4,735,432		2,927,772		2,811,568		59.4	
2021年3月期	4,797,921		2,870,611		2,754,293		57.4	

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2021年3月期	—	10.00	—	26.00	—	36.00
2022年3月期	—	14.00	—	—	—	—

(注) 当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、2022年3月期において、現時点では基準日における配当予想額は未定であります。配当予想を決定しましたら速やかに開示いたします。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 親会社株主に帰属 する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	4,490,000	7.1	260,000	12.9	285,000	10.1	210,000	8.7	98	21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期3Q	2,147,201,551株	2021年3月期	2,147,201,551株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	22,699,834株	2021年3月期	1,916,138株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期3Q	2,138,170,102株	2021年3月期3Q	2,145,232,396株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあり得ます。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」及び「<将来見通しに関するリスク情報>」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 連結決算概要	2
2. 要約四半期連結財務諸表	3
(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	3
(2) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) セグメント情報	10
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
3. 当四半期決算に関する定性的情報	12
(1) 経営成績に関する説明	12
(2) 財政状態に関する説明	17
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	17
4. 補足情報	19
(1) 業績概要	20
(2) 部門別売上高・営業損益	20
(3) 部門別海外売上高	20
(4) 部門別受注高	20
(5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額	20

1. 連結決算概要

連結

2022年2月2日
三菱電機株式会社

2021年度 第3四半期 連結決算概要

(1) 第3四半期累計期間

(単位:億円)

摘 要	前年度 第3四半期累計 A 自 2020年 4月 1日 至 2020年12月31日	当年度 第3四半期累計 B 自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日	前年同期比	
			B-A	B/A(%)
売上高	29,406	31,812	2,406	108
営業利益	1,377	1,901	524	138
税引前 四半期純利益	1,583	2,072	488	131
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,077	1,484	406	138
基本的1株当たり 親会社株主に帰属する 四半期純利益	50円24銭	69円44銭	19円20銭	138

(2) 第3四半期

(単位:億円)

摘 要	前年度 第3四半期 A 自 2020年10月 1日 至 2020年12月31日	当年度 第3四半期 B 自 2021年10月 1日 至 2021年12月31日	前年同期比	
			B-A	B/A(%)
売上高	10,385	10,428	42	100
営業利益	763	523	△239	69
税引前 四半期純利益	826	588	△238	71
親会社株主に帰属する 四半期純利益	595	436	△159	73
基本的1株当たり 親会社株主に帰属する 四半期純利益	27円76銭	20円48銭	△7円28銭	74

(注) 1. 当社の連結財務諸表は、国際会計基準 (IFRS) に基づいて作成しています。
2. 連結子会社数は206社です。

2. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

①第3四半期連結累計期間

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前年度 第3四半期累計 A 自 2020年 4月 1日 至 2020年12月31日		当年度 第3四半期累計 B 自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日		前年同期比	
		売上高比		売上高比	B-A	B/A
		%		%		%
売 上 高	2,940,611	100.0	3,181,263	100.0	240,652	108
売 上 原 価	2,123,770	72.2	2,263,445	71.1	139,675	107
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	680,813	23.2	731,154	23.0	50,341	107
そ の 他 の 損 益 (△ 損 失)	1,680	0.1	3,525	0.1	1,845	210
営 業 利 益	137,708	4.7	190,189	6.0	52,481	138
金 融 収 益	7,886	0.3	7,436	0.2	△450	94
金 融 費 用	2,064	0.1	2,595	0.1	531	126
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	14,823	0.5	12,202	0.4	△2,621	82
税 引 前 四 半 期 純 利 益	158,353	5.4	207,232	6.5	48,879	131
法 人 所 得 税 費 用	44,498	1.5	47,645	1.5	3,147	107
四 半 期 純 利 益	113,855	3.9	159,587	5.0	45,732	140
(四 半 期 純 利 益 の 帰 属)						
親 会 社 株 主 持 分	107,781	3.7	148,465	4.7	40,684	138
非 支 配 持 分	6,074	0.2	11,122	0.3	5,048	183

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前年度 第3四半期累計 A 自 2020年 4月 1日 至 2020年12月31日	当年度 第3四半期累計 B 自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日	前年同期比 B - A
四 半 期 純 利 益	113,855	159,587	45,732
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) (税 効 果 調 整 後) [四半期純利益に振り替えられることのない項目]			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する金融資産の公正価値変動額	52,282	7,145	△45,137
持分法によるその他の包括利益	702	220	△482
計	52,984	7,365	△45,619
[四半期純利益に振り替えられる可能性のある項目]			
在外営業活動体の換算差額	21,515	17,757	△3,758
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動額	121	△24	△145
持分法によるその他の包括利益	△520	4,021	4,541
計	21,116	21,754	638
合 計	74,100	29,119	△44,981
四 半 期 包 括 利 益	187,955	188,706	751
(四 半 期 包 括 利 益 の 帰 属)			
親 会 社 株 主 持 分	180,527	175,155	△5,372
非 支 配 持 分	7,428	13,551	6,123

②第3四半期連結会計期間

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前年度 第3四半期 A 自 2020年10月 1日 至 2020年12月31日		当年度 第3四半期 B 自 2021年10月 1日 至 2021年12月31日		前年同期比	
		売上高比		売上高比	B-A	B/A
		%		%		%
売 上 高	1,038,587	100.0	1,042,886	100.0	4,299	100
売 上 原 価	738,947	71.1	749,126	71.8	10,179	101
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	224,280	21.6	242,267	23.2	17,987	108
そ の 他 の 損 益 (△ 損 失)	994	0.1	866	0.0	△128	87
営 業 利 益	76,354	7.4	52,359	5.0	△23,995	69
金 融 収 益	2,688	0.3	3,496	0.3	808	130
金 融 費 用	624	0.1	618	0.1	△6	99
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	4,249	0.4	3,600	0.4	△649	85
税 引 前 四 半 期 純 利 益	82,667	8.0	58,837	5.6	△23,830	71
法 人 所 得 税 費 用	20,214	2.0	13,175	1.2	△7,039	65
四 半 期 純 利 益	62,453	6.0	45,662	4.4	△16,791	73
(四 半 期 純 利 益 の 帰 属)						
親 会 社 株 主 持 分	59,550	5.7	43,629	4.2	△15,921	73
非 支 配 持 分	2,903	0.3	2,033	0.2	△870	70

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前年度 第3四半期 A 自 2020年10月 1日 至 2020年12月31日	当年度 第3四半期 B 自 2021年10月 1日 至 2021年12月31日	前年同期比 B - A
四 半 期 純 利 益	62,453	45,662	△16,791
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) (税 効 果 調 整 後) [四半期純利益に振り替えられることのない項目]			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する金融資産の公正価値変動額	23,226	△4,505	△27,731
持分法によるその他の包括利益	121	△357	△478
計	23,347	△4,862	△28,209
[四半期純利益に振り替えられる可能性のある項目]			
在外営業活動体の換算差額	16,172	27,001	10,829
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動額	55	33	△22
持分法によるその他の包括利益	909	△77	△986
計	17,136	26,957	9,821
合 計	40,483	22,095	△18,388
四 半 期 包 括 利 益	102,936	67,757	△35,179
(四 半 期 包 括 利 益 の 帰 属)			
親 会 社 株 主 持 分	98,925	62,596	△36,329
非 支 配 持 分	4,011	5,161	1,150

(2) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

科 目	前年度末 A (2021年3月31日)	当年度 第3四半期末 B (2021年12月31日)	前年度末比 B - A
(資 産 の 部)			
流 動 資 産	2,846,972	2,831,472	△15,500
現金及び現金同等物	767,406	632,126	△135,280
売 上 債 権	906,831	742,318	△164,513
契 約 資 産	274,231	333,975	59,744
棚 卸 資 産	743,782	950,470	206,688
そ の 他 の 流 動 資 産	154,722	172,583	17,861
非 流 動 資 産	1,950,949	1,903,960	△46,989
持分法で会計処理されている投資	205,464	209,821	4,357
そ の 他 の 金 融 資 産	353,624	322,405	△31,219
有 形 固 定 資 産	857,645	849,316	△8,329
そ の 他 の 非 流 動 資 産	534,216	522,418	△11,798
資 産 計	4,797,921	4,735,432	△62,489
(負 債 の 部)			
流 動 負 債	1,505,381	1,415,084	△90,297
注1. 社債、借入金及びリース負債	152,657	160,424	7,767
買 入 債 務	541,774	530,770	△11,004
そ の 他 の 流 動 負 債	810,950	723,890	△87,060
非 流 動 負 債	421,929	392,576	△29,353
注1. 社債、借入金及びリース負債	212,774	177,678	△35,096
退 職 給 付 に 係 る 負 債	161,388	169,251	7,863
そ の 他 の 非 流 動 負 債	47,767	45,647	△2,120
負 債 計	1,927,310	1,807,660	△119,650
(資 本 の 部)			
親会社株主に帰属する持分	2,754,293	2,811,568	57,275
資 本 金	175,820	175,820	—
資 本 剰 余 金	202,777	201,957	△820
利 益 剰 余 金	2,266,490	2,344,672	78,182
注2. その他の包括利益(△損失)累計額	111,801	123,051	11,250
自 己 株 式	△2,595	△33,932	△31,337
非 支 配 持 分	116,318	116,204	△114
資 本 計	2,870,611	2,927,772	57,161
負 債 ・ 資 本 計	4,797,921	4,735,432	△62,489

注1. 社債、借入金及びリース負債残高 365,431 338,102 △27,329
うちリース負債除く残高 248,897 230,491 △18,406

注2. その他の包括利益(△損失)累計額内訳
在外営業活動体の換算差額 17,866 37,068 19,202
その他の包括利益を通じて
公正価値で測定する金融資産 93,893 85,964 △7,929
キャッシュ・フロー・ヘッジの
公正価値の純変動額 42 19 △23

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前年度第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

(単位：百万円)

科 目	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 包括利益 (△損失) 累計額	自己株式	親会社株主 に帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
期首残高	175,820	202,832	2,071,817	△17,802	△2,924	2,429,743	109,116	2,538,859
四半期包括利益								
四半期純利益			107,781			107,781	6,074	113,855
その他の包括利益(△損失) (税効果調整後)				72,746		72,746	1,354	74,100
四半期包括利益	—	—	107,781	72,746	—	180,527	7,428	187,955
利益剰余金への振替			△4,613	4,613		—		—
株主への配当			△77,283			△77,283	△6,126	△83,409
自己株式の取得					△367	△367		△367
自己株式の処分		△696			696	0		0
非支配持分との取引等		129				129	184	313
期末残高	175,820	202,265	2,097,702	59,557	△2,595	2,532,749	110,602	2,643,351

当年度第3四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）

(単位：百万円)

科 目	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 包括利益 (△損失) 累計額	自己株式	親会社株主 に帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
期首残高	175,820	202,777	2,266,490	111,801	△2,595	2,754,293	116,318	2,870,611
四半期包括利益								
四半期純利益			148,465			148,465	11,122	159,587
その他の包括利益(△損失) (税効果調整後)				26,690		26,690	2,429	29,119
四半期包括利益	—	—	148,465	26,690	—	175,155	13,551	188,706
利益剰余金への振替			15,440	△15,440		—		—
株主への配当			△85,723			△85,723	△13,020	△98,743
自己株式の取得					△32,390	△32,390		△32,390
自己株式の処分		△1,053			1,053	0		0
非支配持分との取引等		233				233	△645	△412
期末残高	175,820	201,957	2,344,672	123,051	△33,932	2,811,568	116,204	2,927,772

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前年度 第3四半期累計 A 自 2020年 4月 1日 至 2020年12月31日	当年度 第3四半期累計 B 自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日	前年同期比 B - A
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 四半期純利益	113,855	159,587	45,732
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整			
(1) 減価償却費及び償却費等	158,844	148,829	△10,015
(2) 売上債権の減少	194,097	173,819	△20,278
(3) 契約資産の減少(△増加)	△2,720	△59,485	△56,765
(4) 棚卸資産の減少(△増加)	△76,599	△199,601	△123,002
(5) 買入債務の増加(△減少)	△45,573	△13,675	31,898
(6) その他	△25,079	△92,330	△67,251
営業活動によるキャッシュ・フロー	316,825	117,144	△199,681
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得	△127,058	△93,605	33,453
2. 固定資産売却収入	3,733	1,277	△2,456
3. 有価証券等の取得(取得時現金控除後)	△13,768	△11,956	1,812
4. 有価証券等の売却収入(売却時現金控除後)	8,540	47,136	38,596
5. その他	△11,596	△15,131	△3,535
投資活動によるキャッシュ・フロー	△140,149	△72,279	67,870
I + II フリー・キャッシュ・フロー	176,676	44,865	△131,811
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 社債及び長期借入金による調達及び返済	△27,252	△20,244	7,008
2. 短期借入金の増加	58,989	1,336	△57,653
3. リース負債の返済	△41,660	△41,270	390
4. 配当金の支払	△77,283	△85,723	△8,440
5. 自己株式の取得	△367	△32,390	△32,023
6. 自己株式の処分	0	0	△0
7. その他	△6,605	△13,173	△6,568
財務活動によるキャッシュ・フロー	△94,178	△191,464	△97,286
IV 為替変動によるキャッシュへの影響額	5,471	11,319	5,848
V 現金及び現金同等物の増減額(△減少)	87,969	△135,280	△223,249
VI 現金及び現金同等物の期首残高	537,559	767,406	229,847
VII 現金及び現金同等物の期末残高	625,528	632,126	6,598

(5) セグメント情報

① 第3四半期連結累計期間

(事業の種類別セグメント情報)

(単位:百万円)

	前年度 第3四半期累計 自 2020年 4月 1日 至 2020年12月31日		当年度 第3四半期累計 自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日		増減		前年 同期比 C/A(%)
	売上高 A	営業損益 B	売上高 C	営業損益 D	売上高 C-A	営業損益 D-B	
重電システム	867,976	58,690	843,817	32,990	△24,159	△25,700	97
産業メカトロニクス	892,123	28,326	1,058,648	81,929	166,525	53,603	119
情報通信システム	243,775	6,033	225,100	7,362	△18,675	1,329	92
電子デバイス	148,905	7,520	179,057	12,000	30,152	4,480	120
家庭電器	754,931	57,495	847,960	66,627	93,029	9,132	112
その他	424,884	5,809	486,577	14,657	61,693	8,848	115
計	3,332,594	163,873	3,641,159	215,565	308,565	51,692	109
消去又は全社	△391,983	△26,165	△459,896	△25,376	△67,913	789	—
連結合計	2,940,611	137,708	3,181,263	190,189	240,652	52,481	108

(注) 各部門の売上高には、セグメント間の内部売上高(振替高)を含めて表示しています。

(向先地域別売上高)

(単位:百万円)

	前年度 第3四半期 累計 A	比率(%)	当年度 第3四半期 累計 B	比率(%)	増減 B-A	前年 同期比 B/A(%)
北米	269,572	9.2	331,244	10.4	61,672	123
中国	360,774	12.3	438,160	13.8	77,386	121
中国除くアジア	310,066	10.5	377,368	11.9	67,302	122
アジア	670,840	22.8	815,528	25.7	144,688	122
欧州	282,000	9.6	370,334	11.6	88,334	131
その他	44,970	1.5	51,175	1.6	6,205	114
海外	1,267,382	43.1	1,568,281	49.3	300,899	124
連結合計	2,940,611	100.0	3,181,263	100.0	240,652	108

(注) 向先地域別売上高は、顧客の所在地別に表示しています。

②第3四半期連結会計期間

(事業の種類別セグメント情報)

(単位:百万円)

	前年度 第3四半期 自 2020年10月 1日 至 2020年12月31日		当年度 第3四半期 自 2021年10月 1日 至 2021年12月31日		増減		前年 同期比 C/A(%)
	売上高 A	営業損益 B	売上高 C	営業損益 D	売上高 C-A	営業損益 D-B	
重電システム	303,245	32,413	282,933	12,320	△20,312	△20,093	93
産業メカトロニクス	343,516	26,560	366,487	26,371	22,971	△189	107
情報通信システム	78,230	1,167	70,911	2,737	△7,319	1,570	91
電子デバイス	48,322	1,718	58,565	6,892	10,243	5,174	121
家庭電器	251,200	21,907	252,309	8,233	1,109	△13,674	100
その他	152,452	3,838	167,410	6,446	14,958	2,608	110
計	1,176,965	87,603	1,198,615	62,999	21,650	△24,604	102
消去又は全社	△138,378	△11,249	△155,729	△10,640	△17,351	609	—
連結合計	1,038,587	76,354	1,042,886	52,359	4,299	△23,995	100

(注) 各部門の売上高には、セグメント間の内部売上高(振替高)を含めて表示しています。

(向先地域別売上高)

(単位:百万円)

	前年度 第3四半期 A		当年度 第3四半期 B		増減 B-A	前年 同期比 B/A(%)
	比率(%)	比率(%)				
日本	592,891	57.1	529,438	50.8	△63,453	89
北米	94,137	9.1	103,771	10.0	9,634	110
中国	125,851	12.1	144,278	13.8	18,427	115
中国除くアジア	111,255	10.7	131,605	12.6	20,350	118
アジア	237,106	22.8	275,883	26.4	38,777	116
欧州	97,728	9.4	115,227	11.0	17,499	118
その他	16,725	1.6	18,567	1.8	1,842	111
海外	445,696	42.9	513,448	49.2	67,752	115
連結合計	1,038,587	100.0	1,042,886	100.0	4,299	100

(注) 向先地域別売上高は、顧客の所在地別に表示しています。

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

3. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2021年度第3四半期累計期間の概況（連結）

① 全般の概況

当四半期累計期間（2021年4月から2021年12月までの9ヵ月）の景気は、企業部門は米国、欧州、日本などにおいて総じて持ち直しが継続しました。個人消費も米国、欧州などでの持ち直しが継続し、日本でも、新型コロナウイルス感染症の影響による下押しがみられたのち、足元では、経済活動正常化に伴い持ち直しの動きがみられました。また、中国では、輸出や生産は回復傾向が継続しましたが、個人消費を中心に持ち直しは緩やかになりました。このような状況の中、各国・地域でのワクチン普及に伴う経済活動正常化の動きに加え、経済対策等を背景に景気回復に伴う世界的な需要拡大等が続き、素材価格上昇や部材の需給逼迫環境の長期化などの動きがみられました。

この結果、当四半期累計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

<連結>売上高	3兆1,812億円	（前年同期比	108%）
営業利益	1,901億円	（前年同期比	138%）
税引前四半期純利益	2,072億円	（前年同期比	131%）
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,484億円	（前年同期比	138%）

【売上高】

売上高は、重電システム部門などの減収はありましたが、産業メカトロニクス部門、家庭電器部門及び電子デバイス部門などの増収により、前年同期比2,406億円増加の3兆1,812億円となりました。産業メカトロニクス部門では、FAシステム事業はデジタル関連や脱炭素関連の設備投資を中心とした国内外での需要拡大を背景に増加しました。自動車機器事業は、第2四半期以降は半導体部品の需給逼迫の影響などにより減少しましたが、第1四半期での新型コロナウイルス感染症の影響からの回復があり、累計期間では増加しました。家庭電器部門では、国内向け空調機器は半導体部品の需給逼迫などにより減少しましたが、欧米を中心に空調機器の需要が堅調に推移し増加しました。電子デバイス部門では、パワー半導体の需要回復などにより増加しました。

【営業利益】

営業利益は、重電システム部門の減益はありましたが、産業メカトロニクス部門、家庭電器部門及び電子デバイス部門などの増益により、前年同期比524億円増加の1,901億円となりました。営業利益率は、売上高の増加などにより、前年同期比1.3ポイント改善の6.0%となりました。

売上原価率は、為替円安影響に加え、売上高の増加に伴う操業度上昇などによる産業メカトロニクス部門の改善などはありましたが、素材価格上昇の影響などにより、前年同期比1.1ポイントの改善に留まりました。販売費及び一般管理費は、前年同期比503億円増加しましたが、売上高比率は前年同期比0.2ポイント改善しました。その他の損益は、前年同期比18億円増加し、売上高比率は前年同期並みとなりました。

【税引前四半期純利益】

税引前四半期純利益は、営業利益の増加などにより、前年同期比488億円増加の2,072億円、売上高比率は6.5%となりました。

【親会社株主に帰属する四半期純利益】

親会社株主に帰属する四半期純利益は、税引前四半期純利益の増加などにより、前年同期比406億円増加の1,484億円、売上高比率は4.7%となりました。

② セグメント別の状況

重電システム		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	8,679億円	8,438億円	97%
営業利益	586億円	329億円	257億円減	
<p>社会インフラ事業の事業環境は、国内の発電関連の需要が減少し、また新型コロナウイルス感染症の影響を受け国内の鉄道各社の設備投資計画に見直しの動きがみられました。このような状況の中、同事業は、国内の電力・交通事業の減少などにより、受注高・売上高ともに前年同期を下回りました。</p> <p>ビルシステム事業の事業環境は、アジアの一部地域などで新型コロナウイルス感染症の影響による市況低迷からの回復の遅れがありましたが、中国などでは回復がみられました。このような状況の中、同事業は中国などを中心に増加し、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比97%の8,438億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の減少や売上案件の変動などにより、前年同期比257億円減少の329億円となりました。</p>				
産業メカトロニクス		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	8,921億円	1兆586億円	119%
営業利益	283億円	819億円	536億円増	
<p>FAシステム事業の事業環境は、半導体・電子部品・スマートフォンなどのデジタル関連分野やリチウムイオンバッテリーなどの脱炭素関連分野での設備投資を中心に、国内外で需要が拡大しました。このような状況の中、同事業は受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>自動車機器事業の事業環境は、第1四半期では、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復などにより、中国を除く全地域において新車販売台数が増加しましたが、累計では半導体部品の需給逼迫などの影響により前年同期並みとなりました。このような状況の中、同事業は自動車用電装品やモーター・インバーターなどの車両電動化関連製品の増加などにより、受注高・売上高とも前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比119%の1兆586億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の増加や円安の影響などにより、前年同期比536億円増加の819億円となりました。</p>				
情報通信システム		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	2,437億円	2,251億円	92%
営業利益	60億円	73億円	13億円増	
<p>情報システム・サービス事業の事業環境は、製造業向けを中心に延期されていたシステム開発案件の再開などがありましたが、ITインフラサービス事業などで大口案件の減少がありました。このような状況の中、同事業は、受注高は前年同期を上回りましたが、売上高は前年同期を下回りました。</p> <p>電子システム事業は、受注高は宇宙システム事業の大口案件の減少など、売上高は防衛システム事業の大口案件の減少などにより、前年同期を下回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比92%の2,251億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動などにより、前年同期比13億円増加の73億円となりました。</p>				

電子デバイス		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	1,489億円	1,790億円	120%
	営業利益	75億円	120億円	44億円増
<p>電子デバイス事業の事業環境は、産業・民生・自動車向けのパワー半導体の需要が回復しました。このような状況の中、同事業は産業・民生・自動車向けのパワー半導体の増加などにより、受注高は前年同期を上回り、売上高は前年同期比120%の1,790億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の増加などにより、前年同期比44億円増加の120億円となりました。</p>				
家庭電器		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	7,549億円	8,479億円	112%
	営業利益	574億円	666億円	91億円増
<p>家庭電器事業の事業環境は、半導体部品の需給逼迫の影響はありましたが、欧米を中心に、テレワークの定着などにより家庭用空調機器の需要が増加し、また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていた設備投資が回復し始めたことで業務用空調機器の緩やかな需要回復がありました。このような状況の中、同事業は、国内向け空調機器は減少しましたが、欧米を中心とした空調機器の増加などにより、売上高は前年同期比112%の8,479億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の増加や円安の影響などにより、前年同期比91億円増加の666億円となりました。</p>				
その他		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	4,248億円	4,865億円	115%
	営業利益	58億円	146億円	88億円増
<p>売上高は、資材調達・物流の関係会社の増加などにより、前年同期比115%の4,865億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の増加などにより、前年同期比88億円増加の146億円となりました。</p>				

2021年度第3四半期の概況（連結）

① 全般の概況

当四半期（2021年10月から2021年12月までの3ヵ月）の業績は、以下のとおりとなりました。

<連結>売上高	1兆428億円	（前年同期比	100%）
営業利益	523億円	（前年同期比	69%）
税引前四半期純利益	588億円	（前年同期比	71%）
親会社株主に帰属する 四半期純利益	436億円	（前年同期比	73%）

【売上高】

売上高は、重電システム部門や情報通信システム部門で減収となりましたが、産業メカトロニクス部門、電子デバイス部門などの増収により、前年同期比42億円増加の1兆428億円となりました。産業メカトロニクス部門では、FAシステム事業はデジタル関連や脱炭素関連の設備投資を中心とした国内外での需要拡大を背景に増加した一方、自動車機器事業は半導体部品の需給逼迫などによる世界的な新車販売台数の減少影響を受け、減少しました。電子デバイス部門では、パワー半導体の需要回復などにより増加しました。

【営業利益】

営業利益は、電子デバイス部門や情報通信システム部門などで増益となりましたが、重電システム部門、家庭電器部門などの減益により、前年同期比239億円減少の523億円となりました。営業利益率は、売上原価率の悪化などにより、前年同期比2.4ポイント悪化の5.0%となりました。

売上原価率は、為替円安影響や、売上高の増加に伴う操業度上昇などによる産業メカトロニクス部門や電子デバイス部門の改善はありましたが、素材価格上昇の影響などによる家庭電器部門の悪化や、売上案件の変動などによる重電システム部門の悪化などにより、前年同期比0.7ポイント悪化しました。販売費及び一般管理費は、前年同期比179億円増加し、売上高比率は前年同期比1.6ポイント悪化しました。その他の損益は、前年同期比1億円減少し、売上高比率は前年同期比0.1ポイント悪化しました。

【税引前四半期純利益】

税引前四半期純利益は、営業利益の減少などにより、前年同期比238億円減少の588億円、売上高比率は5.6%となりました。

【親会社株主に帰属する四半期純利益】

親会社株主に帰属する四半期純利益は、税引前四半期純利益の減少などにより、前年同期比159億円減少の436億円、売上高比率は4.2%となりました。

② セグメント別の状況

重電システム		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	3,032億円	2,829億円	93%
営業利益	324億円	123億円	200億円減	

社会インフラ事業の事業環境は、海外の電力関連の需要は増加しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け国内の鉄道各社の設備投資計画に見直しの動きがみられました。このような状況の中、同事業は、受注高は海外の電力事業の増加などにより前年同期を上回りましたが、売上高は国内の電力・交通事業の減少などにより前年同期を下回りました。

ビルシステム事業の事業環境は、アジアの一部地域などで新型コロナウイルス感染症の影響による市況低迷からの回復の遅れがありましたが、中国などでは回復がみられました。このような状況の中、同事業は中国などを中心に増加し、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。

この結果、部門全体では、売上高は前年同期比93%の2,829億円となりました。

営業利益は、売上高の減少に加え、売上案件の変動などにより、前年同期比200億円減少の123億円となりました。

産業メカトロニクス		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	3,435億円	3,664億円	107%
	営業利益	265億円	263億円	1億円減
<p>FAシステム事業の事業環境は、半導体・電子部品・スマートフォンなどのデジタル関連分野やリチウムイオンバッテリーなどの脱炭素関連分野での設備投資を中心に、国内外で需要が拡大しました。このような状況の中、同事業は受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>自動車機器事業の事業環境は、半導体部品の需給逼迫などの影響により、世界的に新車販売台数が減少しました。このような状況の中、同事業は自動車用電装品などの減少などにより、受注高・売上高ともに前年同期を下回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比107%の3,664億円となりました。</p> <p>営業利益は、FAシステム事業では売上高の増加などにより増加しましたが、自動車機器事業では売上高の減少や素材価格の上昇などにより減少しました。部門全体では、前年同期比1億円減少の263億円となりました。</p>				
情報通信システム		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	782億円	709億円	91%
	営業利益	11億円	27億円	15億円増
<p>情報システム・サービス事業の事業環境は、製造業向けを中心に延期されていたシステム開発案件の再開や、システムインテグレーション事業の増加などがありました。このような状況の中、同事業は、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>電子システム事業は、防衛システム事業の大口案件の減少などにより、受注高・売上高ともに前年同期を下回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比91%の709億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動などにより、前年同期比15億円増加の27億円となりました。</p>				
電子デバイス		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	483億円	585億円	121%
	営業利益	17億円	68億円	51億円増
<p>電子デバイス事業の事業環境は、民生・産業向けのパワー半導体の需要が回復しました。このような状況の中、同事業は民生・産業向けのパワー半導体の増加などにより、受注高は前年同期を上回り、売上高は前年同期比121%の585億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の増加などにより、前年同期比51億円増加の68億円となりました。</p>				
家庭電器		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	2,512億円	2,523億円	100%
	営業利益	219億円	82億円	136億円減
<p>家庭電器事業の事業環境は、国内向け空調機器は半導体部品の需給逼迫などによる影響がありましたが、海外向け空調機器は欧米を中心に需要が拡大しました。このような状況の中、同事業は、国内向け空調機器は減少しましたが、欧米を中心とした空調機器の増加などにより、売上高は前年同期比100%の2,523億円となりました。</p> <p>営業利益は、素材価格の上昇などにより、前年同期比136億円減少の82億円となりました。</p>				
その他		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	1,524億円	1,674億円	110%
	営業利益	38億円	64億円	26億円増
<p>売上高は、資材調達・物流の関係会社の増加などにより、前年同期比110%の1,674億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の増加などにより、前年同期比26億円増加の64億円となりました。</p>				

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況に関する分析（連結）

当四半期末の総資産残高は、前年度末比 624 億円減少の 4 兆 7,354 億円となりました。棚卸資産が 2,066 億円増加した一方、売上債権が 1,645 億円、現金及び現金同等物が 1,352 億円それぞれ減少したことがその主な要因です。

棚卸資産の増加は、産業メカトロニクス部門や家庭電器部門での需要回復や半導体・電子部品の部材逼迫の影響などによるものです。売上債権の減少は前年度の売上計上案件の回収などによるものです。

負債の部は、社債、借入金及びリース負債が 273 億円、買入債務が 110 億円、その他の流動負債が 870 億円それぞれ減少したこと等から、負債残高は前年度末比 1,196 億円減少の 1 兆 8,076 億円となりました。なお、リース負債を除く借入金・社債残高は前年度末比 184 億円減少の 2,304 億円、借入金比率は 4.9%（前年度末比△0.3 ポイント）となりました。

資本の部は、配当金の支払い 857 億円による減少等はありませんでしたが、親会社株主に帰属する四半期純利益 1,484 億円の計上等により、親会社株主に帰属する持分は前年度末比 572 億円増加の 2 兆 8,115 億円、親会社株主帰属持分比率は 59.4%（前年度末比+2.0 ポイント）となりました。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析（連結）

当四半期累計期間は、営業活動によるキャッシュ・フローが 1,171 億円の収入となった一方、投資活動によるキャッシュ・フローが 722 億円の支出となったため、フリー・キャッシュ・フローは 448 億円の収入となりました。これに対し、財務活動によるキャッシュ・フローは 1,914 億円の支出となったこと等から、現金及び現金同等物の期末残高は、前年度末比 1,352 億円減少の 6,321 億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益の増加等はありませんでしたが、棚卸資産の増加等により、前年同期比 1,996 億円の収入減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券等の売却収入の増加や、前年度に設備投資を一部抑制したことに伴う当四半期累計期間の有形固定資産の取得の減少等により、前年同期比 678 億円の支出減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の調達の減少及び自己株式の取得の増加等により、前年同期比 972 億円の支出増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 2021 年度（2022 年 3 月期）の通期業績見直し

現時点での 2021 年度の業績見直しは、為替の円安への見直しはあるものの、素材価格の上昇や、半導体・電子部品の需給逼迫などの影響等により、前回予想値を下回ることが見込まれるため、2021 年 10 月 28 日に公表した通期の業績予想値を修正いたします。

当社における品質不適切行為の影響については、追加点検費用や品質管理体制の強化に要する費用等を一定の前提に基づき織り込んでいますが、今後の顧客との協議や調査等の進捗次第では、前提を上回る損失や新たな品質不適切行為の判明に伴う損失等が発生する可能性があります。今後開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせします。なお、当社における品質不適切行為の詳細については、関連するニュースリリース・お知らせ等を下記ホームページに掲載していますのでご覧ください。

<https://www.mitsubishielectric.co.jp/notice/2021/prd/index.html>

<2022年3月期通期 連結業績予想値の修正>

	前回 (10月28日公表)	今回	前回比
売上高	4兆5,000億円	4兆4,900億円(前年度比107%)	100億円減(100%)
営業利益	2,800億円	2,600億円(前年度比113%)	200億円減(93%)
税引前当期純利益	3,050億円	2,850億円(前年度比110%)	200億円減(93%)
親会社株主に 帰属する当期 純利益	2,200億円	2,100億円(前年度比109%)	100億円減(95%)

今回の業績見通しにおける第4四半期の為替条件は、米ドル113円(前回公表比+3円)、ユーロ128円(前回公表比+3円)、人民元17.8円(前回公表比+0.8円)を前提としています。

<将来見通しに関するリスク情報>

本資料に記載されている三菱電機グループの業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあります。

なお、業績等に影響を及ぼす可能性がある要因のうち、主なものは以下のとおりですが、新たな要因が発生する可能性もあります。

- ① 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
- ② 為替相場
- ③ 株式相場
- ④ 製品需給状況及び部材調達環境
- ⑤ 資金調達環境
- ⑥ 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
- ⑦ 環境に関連する規制や問題
- ⑧ 製品やサービスの欠陥や瑕疵等
- ⑨ 訴訟その他の法的手続き
- ⑩ 急激な技術変化や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
- ⑪ 事業構造改革
- ⑫ 情報セキュリティー
- ⑬ 地震・台風・津波・火災等の大規模災害
- ⑭ テロ・戦争、感染症の流行等による社会的・政治的混乱
- ⑮ 当社役員・大株主・関係会社等に関する重要事項

4. 補足情報

2022年2月2日
三菱電機株式会社

2021年度 第3四半期 連結決算について

- (1) 業績概要
- (2) 部門別売上高・営業損益
- (3) 部門別海外売上高
- (4) 部門別受注高
- (5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額

(1) 業績概要
 <連結>

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

	2020年度				2021年度			
	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期計画
売上高	19,020 (87)	10,385 (97)	29,406 (90)	41,914 (94)	21,383 (112)	10,428 (100)	31,812 (108)	44,900 (107)
営業利益	613 (54)	763 (112)	1,377 (76)	2,301 (89)	1,378 (225)	523 (69)	1,901 (138)	2,600 (113)
税引前当期 (四半期)純利益	756 (61)	826 (111)	1,583 (80)	2,587 (92)	1,483 (196)	588 (71)	2,072 (131)	2,850 (110)
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	482 (53)	595 (87)	1,077 (67)	1,931 (87)	1,048 (217)	436 (73)	1,484 (138)	2,100 (109)

(2) 部門別売上高・営業損益

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

		2020年度				2021年度			
		第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期計画
重電システム	売上高	5,647 (95)	3,032 (94)	8,679 (95)	12,702 (97)	5,608 (99)	2,829 (93)	8,438 (97)	12,300 (97)
	営業損益	262 (128)	324 (120)	586 (124)	1,089 (132)	206 (79)	123 (38)	329 (56)	690 (63)
社会インフラ	売上高	3,250 (103)	1,767 (98)	5,017 (101)	7,680 (103)	3,104 (96)	1,544 (87)	4,648 (93)	7,150 (93)
	営業損益	184 (333)	216 (133)	400 (184)	835 (156)	91 (50)	48 (23)	140 (35)	440 (53)
ビルシステム	売上高	2,397 (86)	1,265 (90)	3,662 (88)	5,021 (89)	2,504 (104)	1,284 (102)	3,789 (103)	5,150 (103)
	営業損益	78 (53)	107 (100)	186 (73)	254 (88)	114 (146)	74 (69)	189 (102)	250 (98)
産業メカトロニクス	売上高	5,486 (80)	3,435 (104)	8,921 (88)	12,485 (93)	6,921 (126)	3,664 (107)	10,586 (119)	14,600 (117)
	営業損益	17 (4)	265 (150)	283 (48)	405 (59)	555 (—)	263 (99)	819 (289)	1,030 (254)
FAシステム	売上高	2,723 (91)	1,519 (109)	4,242 (97)	5,879 (100)	3,667 (135)	1,859 (122)	5,526 (130)	7,600 (129)
	営業損益	254 (90)	221 (164)	476 (114)	614 (114)	630 (247)	330 (149)	960 (201)	1,280 (208)
自動車機器	売上高	2,762 (71)	1,915 (100)	4,678 (81)	6,606 (87)	3,254 (118)	1,805 (94)	5,059 (108)	7,000 (106)
	営業損益	△237 (—)	43 (105)	△193 (—)	△208 (—)	△74 (—)	△66 (—)	△140 (—)	△250 (—)
情報通信システム	売上高	1,655 (83)	782 (76)	2,437 (81)	3,801 (83)	1,541 (93)	709 (91)	2,251 (92)	3,800 (100)
	営業損益	48 (103)	11 (18)	60 (54)	164 (62)	46 (95)	27 (235)	73 (122)	160 (97)
電子デバイス	売上高	1,005 (98)	483 (94)	1,489 (96)	2,052 (98)	1,204 (120)	585 (121)	1,790 (120)	2,450 (119)
	営業損益	58 (558)	17 (38)	75 (137)	62 (72)	51 (88)	68 (401)	120 (160)	130 (207)
家庭電器	売上高	5,037 (87)	2,512 (101)	7,549 (91)	10,383 (95)	5,956 (118)	2,523 (100)	8,479 (112)	11,200 (108)
	営業損益	355 (67)	219 (133)	574 (82)	757 (97)	583 (164)	82 (38)	666 (116)	720 (95)
その他	売上高	2,724 (86)	1,524 (93)	4,248 (88)	6,030 (91)	3,191 (117)	1,674 (110)	4,865 (115)	6,500 (108)
	営業損益	19 (21)	38 (58)	58 (36)	136 (52)	82 (417)	64 (168)	146 (252)	190 (139)
計	売上高	21,556 (87)	11,769 (97)	33,325 (90)	47,456 (94)	24,425 (113)	11,986 (102)	36,411 (109)	50,850 (107)
	営業損益	762 (59)	876 (111)	1,638 (78)	2,616 (90)	1,525 (200)	629 (72)	2,155 (132)	2,920 (112)
消去又は全社	売上高	△2,536	△1,383	△3,919	△5,542	△3,041	△1,557	△4,598	△5,950
	営業損益	△149	△112	△261	△314	△147	△106	△253	△320
連結合計	売上高	19,020 (87)	10,385 (97)	29,406 (90)	41,914 (94)	21,383 (112)	10,428 (100)	31,812 (108)	44,900 (107)
	営業損益	613 (54)	763 (112)	1,377 (76)	2,301 (89)	1,378 (225)	523 (69)	1,901 (138)	2,600 (113)

(3) 部門別海外売上高

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

	2020年度				2021年度			
	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期計画
重電システム	1,678 (86)	830 (82)	2,508 (85)	3,436 (87)	1,787 (107)	876 (106)	2,663 (106)	
産業メカトロニクス	3,182 (81)	1,995 (110)	5,177 (90)	7,254 (96)	4,262 (134)	2,227 (112)	6,489 (125)	
情報通信システム	40 (77)	17 (69)	58 (74)	90 (68)	48 (120)	20 (117)	69 (119)	
電子デバイス	585 (111)	246 (91)	831 (104)	1,121 (103)	638 (109)	324 (132)	963 (116)	
家庭電器	2,659 (85)	1,321 (103)	3,981 (90)	5,543 (98)	3,714 (140)	1,633 (124)	5,347 (134)	
その他	70 (88)	44 (102)	115 (93)	159 (99)	96 (136)	53 (118)	149 (129)	
連結合計	8,216 (85)	4,456 (100)	12,673 (90)	17,605 (95)	10,548 (128)	5,134 (115)	15,682 (124)	
海外売上高比率	43.2%	42.9%	43.1%	42.0%	49.3%	49.2%	49.3%	

(4) 部門別受注高

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

	2020年度				2021年度			
	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期計画
重電システム	6,033 (87)	2,640 (87)	8,674 (87)	11,679 (87)	5,688 (94)	2,768 (105)	8,457 (97)	
産業メカトロニクス	5,589 (82)	3,561 (107)	9,150 (90)	13,096 (96)	7,888 (141)	4,262 (120)	12,151 (133)	
情報通信システム	1,552 (82)	912 (102)	2,465 (88)	3,802 (85)	1,546 (100)	872 (96)	2,418 (98)	
電子デバイス	858 (80)	610 (105)	1,468 (89)	2,260 (102)	1,799 (210)	780 (128)	2,580 (176)	

(注)「家庭電器」「その他」については受注生産形態をとらない製品が多く、受注規模を金額で示していません。

(5) 為替レート及び為替変動の売上高への影響額

		2020年度			2021年度		
		第2四半期(累計)	第3四半期	通期	第2四半期(累計)	第3四半期	第4四半期計画
期中平均レート	米ドル	106円	104円	106円	110円	114円	113円
	ユーロ	122円	124円	124円	131円	131円	128円
	人民元	15.2円	15.8円	15.7円	17.1円	17.9円	17.8円
為替変動の売上高への影響額	連結	売上減 約150億円	売上減 約70億円	売上減 約130億円	売上増 約630億円	売上増 約370億円	
	内米ドル	約50億円減	約50億円減	約130億円減	約90億円増	約110億円増	
	内ユーロ	約10億円増	約20億円増	約80億円増	約140億円増	約40億円増	
	内人民元	約50億円減	約10億円増	約10億円増	約250億円増	約120億円増	